

平成28年度TOHOKUデザイン創造・活用支援事業

目的・実施内容

デザインの創造・活用による東北地域の商材の販売促進・ブランド化を図るとともに、デザインの創造・保護・活用に対する意識啓発、制度普及を図ることを事業目的とし、「おいしい東北パッケージデザイン展2016」において展覧会とフォーラムを実施した。

▶ 「おいしい東北パッケージデザイン展2016」

▶ 「おいしい東北パッケージデザイン展2016」フォーラム

「おいしい東北パッケージデザイン展2016」



「おいしい東北パッケージデザイン展2016」応募点数・入選点数

応募者数：509名（一般 176名/学生 333名）
応募点数：623点（一般 260点/学生 363点）

入選者数：188名（一般 95名/学生 93名）
入選点数：214点（一般 116点/学生 98点）

企業名・商品名	応募点数			入選点数		
	一般	学生	合計	一般	学生	合計
① 青森：(株)丸石畑商店「イカメンチ揚げ」	16	30	46	10	9	19
② 岩手：(有)志賀印刷「南部せんべい詰め合わせ」	12	31	43	7	15	22
③ 岩手：(株)水沢米菓「ポケットドライライス(飯)」	23	36	59	11	8	19
④ 宮城：(株)ゼルコバドリーム「酪農家の手作りヨーグルト」	36	37	73	12	6	18
⑤ 宮城：(株)シーフーズあかま「漁師赤間漬製しおがまの薬巻 宮城の香り9種類」	26	27	53	15	11	26
⑥ 宮城：(株)矢部園茶舗「伊達茶(煎茶・玄米茶)」	22	62	84	9	13	22
⑦ 秋田：(株)唐土庵いさみや「プレミアム生もろこし」	13	21	34	9	9	18
⑧ 山形：(有)玉谷製菓所「サクランボ pasta」	28	57	85	7	12	19
⑨ 福島：菅正酒造(株)「ハープ酒(飯)」	50	0	50	22	0	22
⑩ 宮城：橋本本舗(合)「焼つけき油」	34	62	96	14	15	29
合計	260	363	623	116	98	214

東北6県から応募のあった20社にヒアリングを行い、対象10商品を選出。

全国のデザイナーおよび学生509名から、対象10商品に対し合計623点もの新しいデザイン提案が集まった。



デザイナー5名に各企業の代表者1名と東北経産局1名を加えた審査委員が、投票とディスカッションを交えながら審査を実施。



厳正な審査の結果、商品化を目指す優秀賞10作品および、優秀賞ノミネート、学生優秀賞、審査委員賞、入選を選出(写真はグランプリ受賞作)



受賞・入選作品を紹介する展覧会を仙台市で開催し、市民から好評を博した(5日間/444名入場)。その後、東京・六本木にて巡回展示。



実用化に向けたフォローアップ会議には、企業とデザイナーの他に知財の専門家も参加し、デザインの修正と知財等に関する契約条件を協議した。

「おいしい東北パッケージデザイン展2016」フォーラム



展覧会の会期中、仙台市において開催したフォーラムを開催。鈴木輝隆氏の基調講演では、「ローカルデザインと人のつながり」をテーマに、デザインによる地域振興事例を紹介いただいた。



パネルディスカッションでは、審査委員による今年度の受賞作品の講評と、昨年度の参加企業による実用化商品の事例報告を行った。フォーラムには合計124名が参加した。



フォーラム終了後に開催した表彰式・交流会では、参加企業と受賞者、関係者が一堂に集まって交流を深めるとともに、対象商品の試食会が行われた。また今年度は、知事賞等の各賞を授与した。

成果

- (1) 対象商品の多種多様な新パッケージの提案 = デザインの創造
- (2) デザインの知財と対価に関する契約締結 = デザインの保護
- (3) 新パッケージによる商品化(10社実用化予定) = デザインの活用
- (4) デザイナーとの交流による経営者のデザインに対する理解の向上
- (5) 学生の参加および作品評価・授賞による若手人材の育成・教育
- (6) 知事賞等の設置による社会的注目度のアップとプレゼンスの向上
- (7) メディア掲載および東京巡回展による東北管外への情報発信
- (8) 市民に対するデザインおよび知的財産の意識啓発